（様式２）

平成２７年度　東京大学大学院工学系研究科
博士課程学生特別ＲＡ制度（SEUTＡタイプ）評価書

① 評価者(現在の指導教員)：＿＿＿＿大学＿＿＿研究科　（＿＿＿＿＿＿研究所）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 専攻

職：＿＿＿＿＿＿　氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿(印)

② SEUTＡタイプ申請者
氏　名　：

③ 研究課題（申請書の「研究課題」を記入）

④ 申請者の研究能力について

次のような観点から申請者の資質を評価し、□内にチェック又は■としてください。わからない場合は右端の「わからない」の欄を選択してください。

	特に優れている	優れている	普　通	劣っている	わからない
・研究姿勢・忍耐力	□	□	□	□	□
・専門的知識・技量	□	□	□	□	□
・着想力・創造力	□	□	□	□	□
・コミュニケーション能力	□	□	□	□	□
・将来性	□	□	□	□	□

申請者の研究能力を総合的に評価してください（該当する項目を○で囲んでください）。
これまでに指導した大学院博士課程学生（約＿＿＿名）の中で

ア）上位１０％程度　イ）２５％程度　ウ）５０％程度　エ）５０％以下

申請者の博士課程での課題設定の適切性、課題解決に向けての学修、研究、成果発表計画の適切性、これらを実現するうえでのこれまでの実績

⑤ 申請者の研究者としての将来性を判断する上で特に参考になると思われる事項があれば記入してください。（例：特に優れた学業成績，受賞歴，飛び級入学，留学経験，特色ある学外活動など。）

【評価書作成上の注意点】

＊本評価書作成の際は、日本語又は英語で記入してください。なお、手書きする場合は、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
＊評価書作成者は、申請書記載の「現在の指導教員」です。
＊本評価書は、審査の重要な資料となるので、当該申請者についてできるだけ具体的かつ明確に記入してください。本書以外に新たに用紙を加えることはできません。
＊写しは３部（A4 判）とり、本書及び写しを併せて封筒（角２）に入れ厳封の上、申請者が作成する申請書に添付してください。（封筒の表に申請者名と評価者名を記載してください。）

SEUT　Ａタイプ